



勿来工業高校の電気科で何が学べるか



みなさんは、電気のない生活を想像できますか？

もちろん、電気を使わなくても生活はできますが、電気を使うと生活が非常に便利になります。



その電気を作るには？



そうです。発電所で電気を作っているのです。

発電所には、水の力を使う水力発電、火の力を使う火力発電、原子エネルギーの力を使う原子力発電があります。その他にも風の力を使う風力発電、太陽の光を使う太陽光発電などもあります。



その電気を送るには？



電気を遠いところへ送るためには、発電所で作った電気をもっと大きな電気に変え、鉄塔に太い電線を取り付けて送ります。なぜ、太い電線を使って大きな電気を送らなければならないのでしょうか？それは、電気を無駄なく送れるからです。



その電気を変えるには？



発電所から送られてきた電気は、工場や各家庭に送りますが、使う場所によって使いやすい大きさに変えなければなりません。みなさんの周りにある変電所や配電所がその役目をします。

生活が豊かに、便利になる

家庭の電気配線工事ができると楽しいと思いませんか？

しかし、誰でもできるわけではありません。資格がないとできないのです。

この資格を『**第二種電気工事士**』といいます。この資格があれば、電気屋さんに頼まなくとも、工事ができるのです。

もっと大きな電気を扱いたいという人には、『**第一種電気工事士**』がお勧めです。

大きな電気を取り扱う資格を取るには、もっと勉強しなければなりません。それは、取扱を間違えると大きな事故になるからです。でも、これらの資格があると、会社ではとても頼りにされ、責任ある仕事も任せられます。

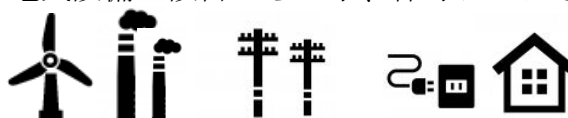
ぜひ、勿工（電気科）と一緒に頑張りましょう！！

勿来工業高校 電気科へようこそ!!








— 今日の日が素晴らしい出会いになりますことを… —

◇こんなことを学習します◇

電気をつくる（発電）と運ぶ（送電・配電）および電気を使う（制御）を重要分野と位置付けて学びます。また、電気設備の設計から工事、保守にいたる電気技術者を育成します。



◇在学中に取得可能な資格◇

 第二種電気工事士  第一種電気工事士  第三種電気主任技術者
 危険物取扱者乙種  消防設備士  第二級デジタル通信
 その他（計算技術検定・情報技術検定 等）

◇将来の職業◇

電気事業者の代表格である電力会社、それに関連する会社、および電気設備工事会社に就職することができます。また、電気分野の他にも様々な分野の仕事に就くことができます。県内外の企業に就職し、活躍しています。

進学では私立大学、各種専門学校などに進学しています。

◇体験実習の内容◇

電気科紹介（製図実習室）

電気科の学習内容や実習内容について紹介します。



高電圧実習（電気応用室）

5万ボルトの高電圧を取り扱い、放電電圧の測定、絶縁破壊電圧の測定を行う実習です。



テーブルタップの製作実習

（電気機器室①）

テーブルタップを実際に製作し、家庭で安全に使えるよう検査します。